

案 内 図



設計箇所

0 10 50 100 150 200m

委託名称：大谷口・太田窪土地区画整理事業 擁壁詳細設計業務（R7）
委託場所：さいたま市南区大字大谷口地内

令和 7 年 度 委 託 仕 様 書

委託名称	大谷口・太田窪土地区画整理事業 擁壁詳細設計業務（R7）					
委託場所	さいたま市南区大字大谷口地内					
適用年版	令和7年6月					
委託の大要	内	容	数	量	単	位
	擁壁予備設計		1		箇所	
	逆L型擁壁詳細設計		1.7		箇所	
	場所打ち杭		1.7		箇所	
	土留工 自立式		1		基	
	軟弱地盤技術解析		1		式	
	関係機関協議・資料作成		1		式	
	打合せ（設計業務）		1		式	
	4級基準点測量		2		点	
	中心線測量		0.097		km	
	横断測量		0.097		km	
	現地測量（作業計画）		1		業務	
	現地測量		1		式	

委 託 内 訳 書

工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
設計業務					
直接原価					
設計	式	1			第 1号内訳書
旅費交通費（率計上額）	式	1			
印刷製本費	式	1			
直接原価計	式	1			
その他原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
設計業務価格	式	1			
測量業務					
直接測量費					
路線測量	式	1			第 2号内訳書

委 託 内 訳 書

委 託 内 訳 書					
工 事 区 分 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現地測量	式				第 3号内訳書
		1			
旅費交通費（率計上額）	式				
		1			
安全費（率分）	式				
		1			
印刷製本費	式				
		1			
直接測量費計	式				
		1			
諸経費	式				
		1			
測量業務価格	式				
		1			
合計業務価格	式				
		1			
消費税及び地方消費税相当額	式				
		1			
業務委託料	式				
		1			

第 0001 号 内訳書		1 式				
設計		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
擁壁予備設計			箇所			第0001号 S001
	1					
逆L型擁壁詳細設計 予備設計あり			箇所			第0002号 S002
	1.7					
場所打ち杭			箇所			第0003号 S003
	1.7					
土留工 自立式			基			第0004号 S004
	1					
軟弱地盤技術解析			式			第0005号 S005
	1					
関係機関協議・資料作成			式			第0006号 S006
	1					
打合せ（設計業務） （あり、あり、1回、あり）			式			第0001号 D9S9551
	1					
合 計						

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費（測量）(V2)成果検定費（測量） (V3)直接人件費（設計・解析）・人件費（物件調査）

(V4)賃金（物件調査）(V5)図工を除く（地質調査）(V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外（土壌分析）

(V7)直接人件費（電子成果・印刷製本・旅費（率）の対象外）（解析）

(V8)特許使用料、水道高熱電力料（地質調査） (V9)検定費（地質調査）

第 0002 号 内訳書					
路線測量					
1 式					
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
4級基準点測量[測量業務委託]					第0002号 D9S9003
(都市近郊, 平地, 含まない)	2	点			
中心線測量[路線測量]					第0003号 D9S9012
(都市近郊, 平地, 0, 0~1000台未満/12時間, 20m)	0.097	k m			
横断測量 [路線測量]					第0004号 D9S9016
(都市近郊, 平地, 0, 0~1000台未満/12時間, 45m未満, 20m)	0.097	k m			
合 計					
◆管理費区分凡例 (V1)往復経費 (測量) (V2)成果検定費 (測量) (V3)直接人件費 (設計・解析)・人件費 (物件調査) (V4)賃金 (物件調査) (V5)図工を除く (地質調査) (V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外 (土壌分析) (V7)直接人件費 (電子成果・印刷製本・旅費 (率) の対象外) (解析) (V8)特許使用料、水道高熱電力料 (地質調査) (V9)検定費 (地質調査)					

第 0003 号 内訳書					
現地測量				1 式	
名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
現地測量（作業計画）					第0005号 D9S9090
（標準（1箇所）， 都市近郊，平地， ），縮尺 1/250， ，	1	業務			
現地測量					第0006号 D9S9080
（ ，縮尺 1/250，都市近郊，平地， ，標準（1箇所）， ）	1	式			
合 計					
◆管理費区分凡例					
(V1) 往復経費（測量）(V2) 成果検定費（測量） (V3) 直接人件費（設計・解析）・人件費（物件調査）					
(V4) 賃金（物件調査）(V5) 図工を除く（地質調査）(V6) 直接調査費を用いる費用算出の対象外（土壌分析）					
(V7) 直接人件費（電子成果・印刷製本・旅費（率）の対象外）（解析）					
(V8) 特許使用料、水道高熱電力料（地質調査） (V9) 検定費（地質調査）					

第 0001 号 代価表
(S001)
擁壁予備設計

1 箇所 当り

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		(V3)			R0402
		人			
技師 (A)		(V3)			R0403
		人			
技師 (B)		(V3)			R0404
		人			
技師 (C)		(V3)			R0405
		人			
電子計算機使用料		式			X985500
	1				
合 計					
		箇所			
	1				

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費(測量) (V2)成果検定費(測量) (V3)直接人件費(設計・解析)・人件費(物件調査)
(V4)賃金(物件調査) (V5)図工を除く(地質調査) (V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外(土壌分析)
(V7)直接人件費(電子成果・印刷製本・旅費(率)の対象外)(解析)
(V8)特許使用料、水道高熱電力料(地質調査) (V9)検定費(地質調査)

逆 L 型擁壁詳細設計
予備設計あり

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		(V3)			R0402
		人			
技師 (A)		(V3)			R0403
		人			
技師 (B)		(V3)			R0404
		人			
技師 (C)		(V3)			R0405
		人			
技術員		(V3)			R0406
		人			
電子計算機使用料		式			X985500
	1				
合 計					
		箇所			
	1				

◆管理費区分凡例

(V1) 往復経費 (測量) (V2) 成果検定費 (測量) (V3) 直接人件費 (設計・解析) ・人件費 (物件調査)
(V4) 賃金 (物件調査) (V5) 図工を除く (地質調査) (V6) 直接調査費を用いる費用算出の対象外 (土壌分析)
(V7) 直接人件費 (電子成果・印刷製本・旅費 (率) の対象外) (解析)
(V8) 特許使用料、水道高熱電力料 (地質調査) (V9) 検定費 (地質調査)

第 0003 号 代価表
(S003)
場所打ち杭

1 箇所 当り

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
理事・技師長		(V3)			R0401
		人			
主任技師		(V3)			R0402
		人			
技師 (A)		(V3)			R0403
		人			
技師 (B)		(V3)			R0404
		人			
技師 (C)		(V3)			R0405
		人			
技術員		(V3)			R0406
		人			
電子計算機使用料		式			X985500
	1				
合 計					
		箇所			
	1				

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費(測量) (V2)成果検定費(測量) (V3)直接人件費(設計・解析)・人件費(物件調査)
(V4)賃金(物件調査) (V5)図工を除く(地質調査) (V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外(土壌分析)
(V7)直接人件費(電子成果・印刷製本・旅費(率)の対象外)(解析)
(V8)特許使用料、水道高熱電力料(地質調査) (V9)検定費(地質調査)

土留工 自立式

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)		(V3)			R0403
		人			
技師 (B)		(V3)			R0404
		人			
技師 (C)		(V3)			R0405
		人			
技術員		(V3)			R0406
		人			
電子計算機使用料		式			X985500
	1				
合 計					
		基			
	1				

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費 (測量) (V2)成果検定費 (測量) (V3)直接人件費 (設計・解析) ・人件費 (物件調査)
(V4)賃金 (物件調査) (V5)図工を除く (地質調査) (V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外 (土壌分析)
(V7)直接人件費 (電子成果・印刷製本・旅費 (率) の対象外) (解析)
(V8)特許使用料、水道高熱電力料 (地質調査) (V9)検定費 (地質調査)

軟弱地盤技術解析

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
理事・技師長		(V3)			R0401
		人			
主任技師		(V3)			R0402
		人			
技師 (A)		(V3)			R0403
		人			
技師 (B)		(V3)			R0404
		人			
技師 (C)		(V3)			R0405
		人			
技術員		(V3)			R0406
		人			
合 計					
	1	式			

◆管理費区分凡例

(V1) 往復経費 (測量) (V2) 成果検定費 (測量) (V3) 直接人件費 (設計・解析) ・人件費 (物件調査)
(V4) 賃金 (物件調査) (V5) 図工を除く (地質調査) (V6) 直接調査費を用いる費用算出の対象外 (土壌分析)
(V7) 直接人件費 (電子成果・印刷製本・旅費 (率) の対象外) (解析)
(V8) 特許使用料、水道高熱電力料 (地質調査) (V9) 検定費 (地質調査)

関係機関協議・資料作成

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)		(V3)			R0403
		人			
技師 (B)		(V3)			R0404
		人			
技師 (C)		(V3)			R0405
		人			
合 計					
	1	式			

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費(測量) (V2)成果検定費(測量) (V3)直接人件費(設計・解析)・人件費(物件調査)
(V4)賃金(物件調査) (V5)図工を除く(地質調査) (V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外(土壌分析)
(V7)直接人件費(電子成果・印刷製本・旅費(率)の対象外)(解析)
(V8)特許使用料、水道高熱電力料(地質調査) (V9)検定費(地質調査)

第 0001号

D9S9551

代価表
打合せ（設計業務）

1 式 当り

あり
1 回

あり
あり

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		(V3) 人			(R0402)
技師（A）		(V3) 人			(R0403)
技師（B）		(V3) 人			(R0404)
合計					
	1	式			

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費（測量）(V2)成果検定費（測量）(V3)直接人件費（設計・解析）・人件費（物件調査）
(V4)賃金（物件調査）(V5)図工を除く（地質調査）(V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外（土壌分析）
(V7)直接人件費(電子成果・印刷製本・旅費(率)の対象外)(解析)
(V8)特許使用料、水道高熱電力料（地質調査）(V9)検定費(地質調査)

第 0002号

D9S9003

代価表

4級基準点測量[測量業務委託]

35 点 当り

都市近郊

平地

含まない

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師		(V3) 人			(R0602)
測量技師		(V3) 人			(R0603)
測量技師補		(V3) 人			(R0604)
測量助手		(V3) 人			(R0605)
機械経費	1	式			(X981022)
通信運搬費等	1	式			(X983011)
材料費	1	式			(X982003)
精度管理費	1	式			(X984005)
合計					
	1	点			

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費(測量) (V2)成果検定費(測量) (V3)直接人件費(設計・解析)・人件費(物件調査)
(V4)賃金(物件調査) (V5)図工を除く(地質調査) (V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外(土壌分析)
(V7)直接人件費(電子成果・印刷製本・旅費(率)の対象外)(解析)
(V8)特許使用料、水道高熱電力料(地質調査) (V9)検定費(地質調査)

第 0003号

D9S9012

代価表
中心線測量[路線測量]

1 k m 当り

都市近郊

0

20m

平地

0～1000台未満/12時間

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
測量技師		(V3) 人			(R0603)
測量技師補		(V3) 人			(R0604)
測量助手		(V3) 人			(R0605)
機械経費	1	式			(X981022)
材料費	1	式			(X982003)
精度管理費	1	式			(X984005)
合計					
	1	k m			

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費(測量) (V2)成果検定費(測量) (V3)直接人件費(設計・解析)・人件費(物件調査)
 (V4)賃金(物件調査) (V5)図工を除く(地質調査) (V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外(土壌分析)
 (V7)直接人件費(電子成果・印刷製本・旅費(率)の対象外)(解析)
 (V8)特許使用料、水道高熱電力料(地質調査) (V9)検定費(地質調査)

第 0004号

D9S9016

代価表

横断測量 [路線測量]

1 k m 当り

都市近郊

0

45m未満

平地

0～1000台未満/12時間

20m

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
測量技師		(V3) 人			(R0603)
測量技師補		(V3) 人			(R0604)
測量助手		(V3) 人			(R0605)
機械経費	1	式			(X981022)
材料費	1	式			(X982003)
精度管理費	1	式			(X984005)
合計					
	1	k m			

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費(測量) (V2)成果検定費(測量) (V3)直接人件費(設計・解析)・人件費(物件調査)
 (V4)賃金(物件調査) (V5)図工を除く(地質調査) (V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外(土壌分析)
 (V7)直接人件費(電子成果・印刷製本・旅費(率)の対象外)(解析)
 (V8)特許使用料、水道高熱電力料(地質調査) (V9)検定費(地質調査)

第 0005号

D9S9090

代価表
現地測量（作業計画）

1 業務 当り

標準（1箇所）

縮尺 1/250

平地

都市近郊

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師		(V3) 人			(R0602)
測量技師		(V3) 人			(R0603)
測量技師補		(V3) 人			(R0604)
合計					
	1	業務			

◆管理費区分凡例

(V1)往復経費（測量）(V2)成果検定費（測量）(V3)直接人件費（設計・解析）・人件費（物件調査）
(V4)賃金（物件調査）(V5)図工を除く（地質調査）(V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外（土壌分析）
(V7)直接人件費（電子成果・印刷製本・旅費（率）の対象外）（解析）
(V8)特許使用料、水道高熱電力料（地質調査）(V9)検定費（地質調査）

第 0006号
D9S9080

代価表

現地測量

1 式 当り

都市近郊

標準(1箇所)
縮尺 1/250
平地

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
測量主任技師		(V3) 人			(R0602)
測量技師		(V3) 人			(R0603)
測量技師		(V3) 人			(R0603)
測量技師補		(V3) 人			(R0604)
測量技師補		(V3) 人			(R0604)
測量助手		(V3) 人			(R0605)
機械経費	1	式			(X980211)
通信運搬費等	1	式			(X980212)
材料費	1	式			(X980213)
精度管理費	1	式			(X980214)
合計					
	1	式			
◆管理費区分凡例 (V1)往復経費(測量)(V2)成果検定費(測量)(V3)直接人件費(設計・解析)・人件費(物件調査) (V4)賃金(物件調査)(V5)図工を除く(地質調査)(V6)直接調査費を用いる費用算出の対象外(土壌分析) (V7)直接人件費(電子成果・印刷製本・旅費(率)の対象外)(解析) (V8)特許使用料、水道高熱電力料(地質調査)(V9)検定費(地質調査)					

現地測量

【続き】

1 式 当り

特記仕様書

1. 適用範囲

本特記仕様書は、契約図書及び土木設計業務共通仕様書に定めるもののほか、本業務の履行に関し必要な事項を定めるものとする。

本特記仕様書は、次の業務に適用する。

委託名称：大谷口・太田窪土地地区画整理事業 擁壁詳細設計業務(R7)

委託場所：さいたま市南区大字大谷口地内

2. 業務目的

本業務は、大谷口・太田窪特定土地地区画整理地内において、J R武蔵野線沿いに築造する区画道路および宅地造成を実施するに際し、その境界に設置が必要な擁壁の構造に関して、関係機関と協議を行いながら詳細設計を実施し、当該工事の発注に必要な設計図書を作成する事を目的とする。

3. 業務内容（※は見積歩掛による）

（1）擁壁予備設計

対象箇所において、擁壁詳細設計を実施するにあたり過年度報告書（地質調査結果や未改良時のFEM解析結果等）を踏まえ、適切な擁壁構造の比較検討を実施する。

・設計項目

比較形式選定、概略設計計算、比較一覧表作成

（2）逆L型擁壁詳細設計（予備設計あり） ※

（1）で実施した比較検討結果を踏まえ、当該工事の発注に必要な設計図書等を作成する。

・設計項目

設計計画、現地踏査、設計条件の確認、設計計算、設計図、数量計算、施工計画、仮設計画、概算工事費算出、照査、報告書作成

（3）場所打ち杭 ※

擁壁の設置にあたり必要となる基礎工について、当該工事の発注に必要な設計図書等を作成する。

・設計項目

設計計画、設計計算、設計図、数量計算、照査、報告書作成

(4) 土留工 自立式 ※

鉄道への影響を抑えるための対策工法について、当該工事の発注に必要な設計図書等を作成する。

・設計項目

設計計画、設計計算、設計図、数量計算、照査、報告書作成

(5) 軟弱地盤技術解析 ※

(2) ～ (4) までの設計内容を踏まえ、対策後の FEM 解析を実施する。

・設計項目

地盤圧密 (1 断面)、最適工法の決定

(6) 関係機関協議・資料作成 ※

設計の実施にあたり、鉄道事業者との協議を実施するための資料を作成する。

(7) 打合せ協議

打合せについては、業務着手時、中間 1 回、成果物納入時に行うものとする。また、協議が必要と思われる事項については、適宜行うこととする。協議実施後は速やかに打合せ記録簿を作成し、監督員の承認を得ること。

(8) 4 級基準点測量 都市近郊、平地、2 点、伐採なし

(9) 中心線測量 都市近郊、平地、1,000 台未満、曲線数 0、測点間隔 20m

(10) 横断測量 都市近郊、平地、1,000 台未満、曲線数 0、測点間隔幅 20m・45m 未満

(11) 現地測量 (作業計画) 1 / 2 5 0、都市近郊、平地

(12) 現地測量 1 / 2 5 0、都市近郊、平地、0.001 km²

4. 業務の完了

受注者は、業務完了後速やかに書類を整え、完了の手続きを行うものとする。

成果品の引渡し後、内容に不備が発見された場合は、受注者の負担と責任で直ちに補正するものとする。

5. 成果品

業務の成果は「さいたま市電子納品要領 (簡易普及版)」に基づく電子媒体及び紙媒体にて、納品するものとする。その他詳細等については、監督員との協議による。

なお、設計図面は AutoCAD 形式 (バージョンは協議) とする。

6. ウィークリースタンスの実施

本業務は、ウィークリースタンスの対象業務である。業務環境を改善するため、業務着手時の初回打合せにおいて、受発注者間で取り組む意思及び内容を確認し、次の取組内容を設定する。

- (1) 月曜日を依頼の期限日としない（マンデー・ノーピリオド）
- (2) 水曜日は定時の帰宅に心掛ける（ウェンズデー・ホーム）
- (3) 土・日曜日に休暇が取れるように金曜日には依頼しない（フライデー・ノーリクエスト）
- (4) その他、任意に設定する